

中澤俊介市議が出馬



印西市長選挙への立候補を表明する中澤俊介・印西市議

印西市長選

「不退転の覚悟で臨む」中澤氏

2024年7月27日に任期満了を迎える印西市長選挙を前に、中澤俊介・印西市議(57)が12月19日、印西市内の事務所などで記者会見を開き、印西市長選へ無所属での立候補を表明した。

会見で中澤氏は「個人・団体問わず、多くの方々に出馬の要請を頂いた。熟慮に熟慮を重ねた結果であり、私にとって2度目のチャレンジとなることから、不退転の覚悟で臨む所存」と、印西市長選への立候補を表明した。その上で中澤氏は「私は印西で生まれ、印西で育ち、印西で暮らし働いています。だれよりも、この街を知り尽くしています。印西市役

「政策目安箱2024」開設

中澤俊介・印西市議は12月19日の印西市長選への立候補表明の記者発表で、中澤氏に託したい政策や意見・要望を市民がスマホから送れる「政策目安箱2024」を開設すると発表した。中澤氏は「スマホから私に託したい政策やご意見ご要望をお寄せいただき、その中から次期市長選挙の公約にも反映させたいと考えております」と述べ、市民からの声を積極的に反映させる姿勢を示した。



「託したい政策や意見・要望がスマホから送れる」中澤俊介・印西市議は12月19日の印西市長選への立候補表明の記者発表で、中澤氏に託したい政策や意見・要望を市民がスマホから送れる「政策目安箱2024」を開設すると発表した。中澤氏は「スマホから私に託したい政策やご意見ご要望をお寄せいただき、その中から次期市長選挙の公約にも反映させたいと考えております」と述べ、市民からの声を積極的に反映させる姿勢を示した。

「祐希も応援してくれると思います」中澤俊介・印西市議の後援会で、ラグビー元日本代表の故・湯原祐希さん(享年36)の2020年死去の父の湯原透さん(69)は、中澤氏の市長選出馬に「(祐希も)応援してくれ」と思っています。本紙取材に語った。湯原祐希さんは印西市出身で、6歳から印西ラグビースクール(RS)に入り活躍。中澤氏について、湯原さんは「(中澤)俊介くんには、祐希が小さい頃からお世話になった」と、印西RS時代の当時を振り返った。

「祐希も応援してくれると思います」

中澤俊介・印西市議の後援会で、ラグビー元日本代表の故・湯原祐希さんの父の湯原透さん(69)は、中澤氏の市長選出馬に「(祐希も)応援してくれ」と思っています。本紙取材に語った。湯原祐希さんは印西市出身で、6歳から印西ラグビースクール(RS)に入り活躍。中澤氏について、湯原さんは「(中澤)俊介くんには、祐希が小さい頃からお世話になった」と、印西RS時代の当時を振り返った。

中澤俊介・印西市議は12月19日の印西市長選への立候補表明の記者発表で、中澤氏に託したい政策や意見・要望を市民がスマホから送れる「政策目安箱2024」を開設すると発表した。中澤氏は「スマホから私に託したい政策やご意見ご要望をお寄せいただき、その中から次期市長選挙の公約にも反映させたいと考えております」と述べ、市民からの声を積極的に反映させる姿勢を示した。

次回の記者会見までに公約を発表する予定。

4月頃に公約発表

さらに中澤氏は「若者は夢と希望を、子育て世代や現役世代には安心と安全を、高齢者には生きがいや豊かさを実感してもらえ、街にしたい」と訴えた上で、2016年の市長選挙の際に掲げた公約のうち、現時点で実現されていない「地産地消の食材を使い質にもこだわった学校給食の完全無償化」「都市計画税の減

「花火大会の復活」の3点を公約に掲げた。

市民からの声を反映させ、4月頃に記者会見で改めて公約を発表する予定。デジタル技術を活用した「デジタルラーバン都市構想」を提唱する中澤氏は、将来的にはグループ社と協

同で市内全域に5G・6Gの次世代高速情報通信網や無料WiFi整備を進めると同時に、様々な民間投資を呼び込み、ICT(情報通信技術)を駆使し最高水準の住環境整備を目指し「起業するなら印西市、子育てするなら印西市、終の棲家も印西市」を目標に掲げた。

報道各社との質疑では、

印西市が合併した旧印旛村・本埜村地域のインフラ整備が遅れている点に、中澤氏は「印西市の均衡ある発展が今回の(市長選の)テーマになってくると思う」と述べた上で「合併した2村のインフラ整備はまだ追いついていない。印西市の均衡ある発展の観点からも、インフラの整備はまだ課題が残る。力を入れていきたい」と答えた。



発行
利根新報編集部
編集発行者 崎山 勝功
〒270-1326 千葉県印西市木下1661-18(2F)
電話・FAX 0476-77-3846
利根新報 WEB版
http://toneshinpo.com

患者さんの立場に立った、安全で良質な医療の実践と人間性豊かな良き医療人の育成

日本医科大学
NIPPON MEDICAL SCHOOL
千葉北総病院
CHIBAHOKUSOH HOSPITAL
〒270-1694
千葉県印西市鎌苅1715
代表 0476-99-1111
www.nms.ac.jp/hokuso-h/

現在の板倉直直市長の市政の課題を「税収増の恩恵が幅広く市民に届いていない。子育て世代や現役世代に集中的に投資すべき政策がうまく機能していない」と述べた上で「私としてはスピード感をもって税収増の恩恵を市民に届けていきたい」との考えを示した。

印西市が合併した旧印旛村・本埜村地域のインフラ整備が遅れている点に、中澤氏は「印西市の均衡ある発展が今回の(市長選の)テーマになってくると思う」と述べた上で「合併した2村のインフラ整備はまだ追いついていない。印西市の均衡ある発展の観点からも、インフラの整備はまだ課題が残る。力を入れていきたい」と答えた。

新作ひな人形展
1月4日(木)~2月20日(火)

日本の心 伝統の美 伝えたい

日本の人形協会より、節句人形優良店に認定されています

藤沢人形工房
TEL/0476-42-5511 FAX/0476-42-3453
営業時間/10:00~17:00(水曜定休)
住所/印西市大森3279-1(木下街道・中の口バス停前)
https://www.fujisawaningyou.com

当工房から直接ご家庭へ 本式仕立ての最高級のひな人形が製造元価格でお求めいただけます

「(一社)日本人形協会認定の「節句人形アドバイザー」がお客様のご相談に応じております。

お好きな人形・お道具・屏風・飾台など自由に組み合わせいただけます